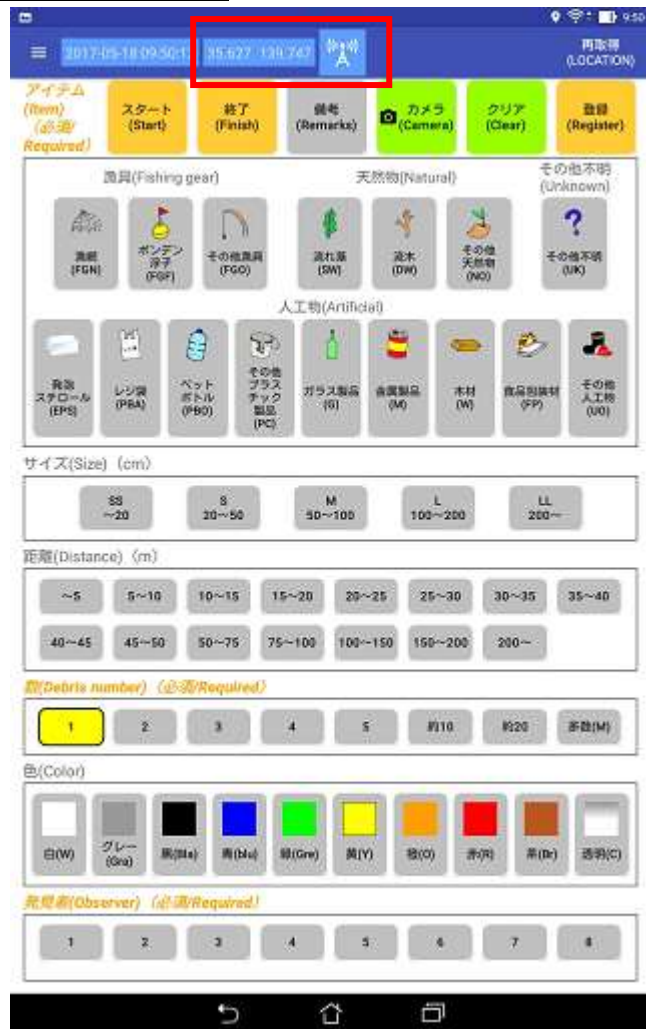



## アプリを起動する




↑メイン画面

タブレットのホーム画面にある「 漂流ごみ調査支援アプリ」をタップしてアプリを開きます。


アプリが起動すると、まずメイン画面が表示されます。メイン画面の上部に緯度経度の受信状況が表示されていますので（赤い四角で囲まれた部分）、まず受信されているか確認します。


## 緯度経度データを取得する




アプリを起動すると、自動的に緯度経度を受信し始めます。受信が成功すると、「loading...loading」の表示が緯度経度に変わります。受信に失敗すると「- -」の表示になり、緯度経度が得られていない状態となります。その場合は、日時の左側にある「」をタップし、位置情報取得の「OFF」をタップし「ON」にすると再度緯度経度を受信し始めます。※周囲の環境によりなかなか受信出来ない場合があります。何度か受信すると成功しますが、成功しない場合はデッキ上などに場所を変えてみてください。

表示されるアイコン↓

 位置情報なし、失敗×

 GPS 衛星から取得成功◎

 ネットワークから取得成功◎

## サブ画面の入力

初期設定情報(Initial setting information)  
(航海名、開始日時は必須/Voyage name and Start time are required)

航海名 (Voyage name)			
開始日時 (Start time)			
終了日時 (End time)			

乗観者番号 乗観者(Observer No., Observer) (いずれか必須/Any required)

1		5	
2		6	
3		7	
4		8	

基本情報(Fundamental information)

時間帯 (Time zone)	utc+9	-
記録者(Recorder)		-
記録場所 (Record place)	左舷(port)	-
観高(Eye level)	14	-
コース(Course)	0	度(Degree)
速力(Speed)	5.0	ノット(Knot)
天候(Weather)	快晴(B)	-
風向タイプ (Wind direction type)	1:真風向(true wind direction)	-
風向 (Wind direction)	0	度(Degree)
風速タイプ (Wind velocity type)	1:真風速(true wind velocity)	-
風速 (Wind velocity)	0.0	m/s
海況 (Sea conditions)	0:鏡のようになめらかである。(Calm(glassy))	-
グレア率タイプ (Glare type)	1:グレア率(glare)	-
グレア率(Glare)	0	%

船名、日付、開始時間等を入力  
Ex)日本丸で 2019 年 5 月 10  
日 10 時から観測をスタート  
する場合  
→「日本丸 20190510 1000」

目視観測をする人  
の名前を入力

タブレットを  
入力する人の  
名前を入力

それぞれ入力

↑サブ画面

緯度経度が受信できたらメイン画面に戻り、今度は画面を右から左にスワイプすると、航海データなどを記入するサブ画面が出てきます。こちらは観測を始める前に入力しておきます。

※航海名以外は観測中でも変更が可能です。変針した時などはその都度変更をお願いします。

目視観測を開始する

グレア率タイプとグレア率

グレアのタイプを 2 種類 (1.グレア率 2.雲のグレア率) から選択



1.グレア率 (晴れのグレア)



2.雲のグレア率

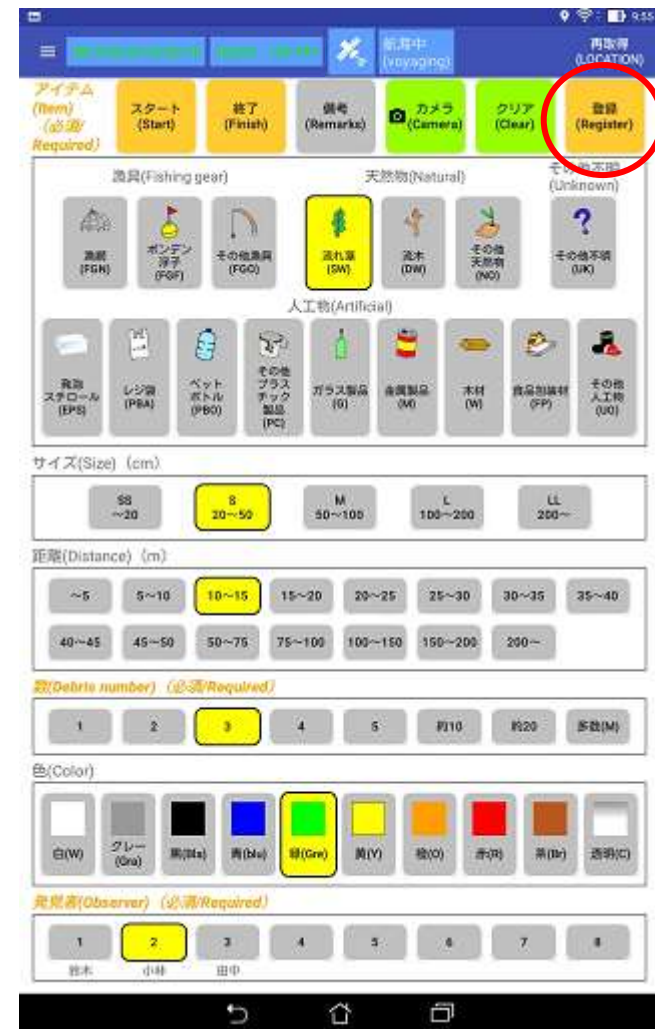
グレア率は、船の進行方向から正横までの 90 度の範囲を 100%とし、その範囲のグレアの割合を入力します。(参考：上の写真は 2 枚とも 60%)

目視観測を開始する前に、緯度経度データの

取得とサブ画面の入力をしておきます。



サブ画面の入力が終了したらメイン画面に戻り、予定していた観測開始時刻になったら左上の「スタート」をタップします。スタートすると画面下部に「データ登録を開始します」という表示と、位置情報のアイコンの右側に「航海中」の表示が出ます。



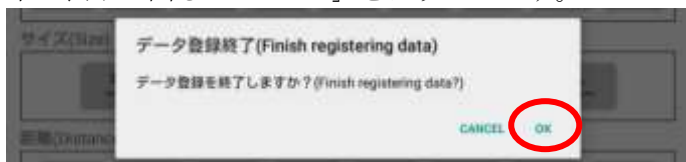
ゴミが流れてきたら、アイテムから発見者まで当てはまるものを選択し、最後に画面右上の「登録」をタップします。すると、画面下部に「記録登録が完了しました。」と表示され完了します。この作業を繰り返します。

## 観測を終了する

画面上部の「終了」をタップします。



下の表示が出るので「OK」をタップします。



「データ登録を終了しました」の表示を確認します。



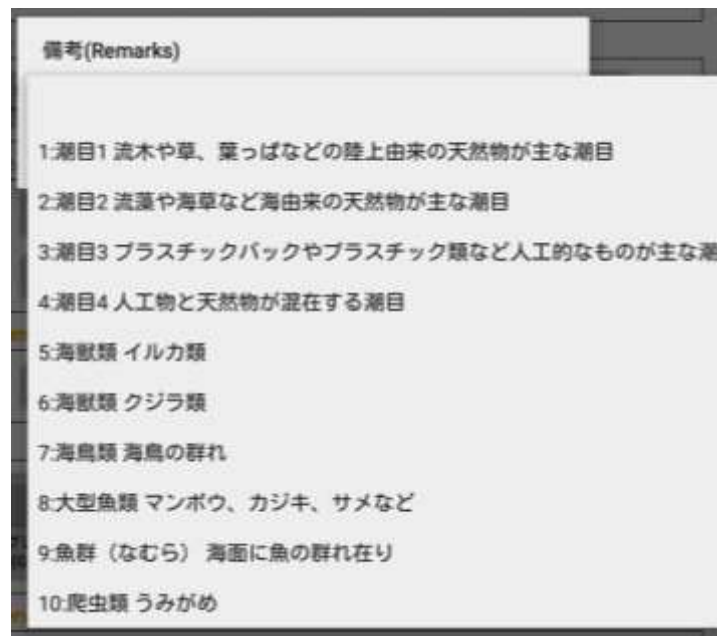
## 潮目や海獣類、サメなどを発見した場合

### 備考欄の使用

ごみが密集した潮目やごみ以外のものを発見した時は、画面上部の「備考」をタップします。



水色の空欄部分をタップすると選択項目が出てくるので、1～10の中から当てはまるものを選択して「OK」をタップします。



メイン画面に戻り、その他の情報を選択した後「登録」します。



※最低でもアイテムと発見者の項目を選択していないと登録できません。

## カメラ機能を使って画像を保存する場合

画面上部の「カメラ」をタップします。



撮影後、メイン画面に戻ったらその他の情報を入力し「登録」します。



※最低でもアイテムと発見者の項目を選択していないと登録できません。

※撮影後、メイン画面に戻らずに下の写真のような選択肢が出た場合は、赤丸で囲んだチェックマークをタップするとメイン画面に戻ります。



## 観測データを出力する場合

観測データをタブレットから PC に出力する際は、まずタブレットでこの操作を行います。

メイン画面上部の「」をタップし、「レコード出力」をタップします。



出力したい航海名にチェックを入れて左下の「レコード出力」をタップします。



確認の画面が出るので「OK」をタップします。



目視観測の映像もありますのでそちらも参考にしてみてください。